

**Overview:** エルサレムの唯一の立場、神の住まいとしての宮がシオンの山の上に建てられた場所は、神の選んだ唯一の立場、一の立場を予表します。詩篇第 133 篇は、聖徒がシオンへと上っていく時に、一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福に関して歌った賛美です。私たちが渴き、前進できないとき、他の兄弟姉妹が私たちのためにとりなしてくることを必要とします。そうしてはじめて、私たちは突破できるのです。クリスチャン生活は恵みの生活、恵みの経験でなければなりません。私たちは集会に来るとき、賛美を歌いながら来るべきです。私たちは命を与える霊であるキリストを経験すればするほど、ますます私たちの天然の構成と個性は減少します。その時、私たちは成就されて一となります。召会の墮落の暗闇の時代において、諸地方召会に与えられた恵みは、主の召しに応じて主の勝利者になることを追い求めている信者たちのためです。神の祝福は勝利者のゆえに召会へとやって来ます。

**I. エルサレムの唯一の立場、すなわち、神の住まいとしての宮がシオンの山の上に建てられた場所は、神の選んだ唯一の立場、すなわち、一の立場を予表します:**

A. 古代において、すべてのイスラエル人は一年に三回、エルサレムに集まりました。神を礼拝するこの唯一の場所であるエルサレムによって、神の民の一は各世代にわたって守られました。

B. 新約において神によって定められた一の正当な立場は、一つの地方に一つの召会という唯一の立場です:

1. 召会は、宇宙的な神から構成されていますが、地上の多くの地方に存在しています。性質において、召会は神の中で宇宙的ですが、実行において、召会はその特定の地方において地方的です。それはちょうど、「コリントに在る神の召会」のようになります:

a. 「神の召会」の意味は、召会が神によって所有されているだけでなく、神をその性質また本質として持っており、それは神聖であり、一般的であり、宇宙的であり、永遠であるということです。

b. 「コリントに在る」召会が述べているのは、一つの都市に在る召会であり、一つの特定の地方にとどまっておき、事務上の行政のために、この地方をその地位、立場、行政範囲としており、それは物質的であり、特定のものであり、地方的であり、暫時的であるということです。

2. 宇宙的な面がなければ、召会には内容がありません。地方的な面がなければ、召会が表現

**II. 詩篇第133篇は、聖徒がシオンへと上っていく時に、一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福に関して歌った賛美です。兄弟たちが油塗りの下で和合している時にいつも命じられる祝福とは、「永遠の命」であり、豊満で、無代価で、やむことのない命の流れです:**

A. 兄弟たちが一の中で共に住んでいることは、アロンの頭に注がれた尊い油の計り知れないすばらしさにたとえられ、またシオンの山々に下って来るヘルモンの露の数えきれない喜ばしさにたとえられます:

1. アロンによって予表される人として、召会はその一人の新しい人であり、それが包括しているのは、かしらとからだ、すなわち、団体のキリスト、団体の祭司の体系です。

2. シオンによって予表される場所として、召会は神の住まいです。

B. 真の一は、流れ広がる膏油と下って来る露とから構成されており、キリストのからだを神聖な三一の神聖な分与の中で徐々に建造します:」

1. 詩篇第133篇は、エペソ第4章に相当します。私たちはからだの中にいて、その霊の一を保つことを熱心に努めるとき、その霊の油塗りをもちます。塗り油は、複合の膏油であり、手順を経た三一の神、すべてを含む複合の霊を予表します:

a. 複合の霊は、手順を経た三一の神の究極的完成であり、それには神聖な属性、人性の美德、キリストの死とその効力、キリストの復活とその力があります。

b. 私たちは、一の中にいます。この一は、私たちの存在の中へと油塗られた、あるいは「塗装された」手順を経た三一の神です。

c. 日ごとに、召会生活の中で、神聖で奥義的な複合の膏油のすべての成分は、私たちの中へと造り込まれつつあります。私たちの内側の存在へとこれらの成分が適用されることを通して、私たちは自然に一の中にあるようになります。」

d. 一の立場とはまさに、手順を経た三一の神が私たちの存在へと適用されることです。複合の、すべてを含む、命を与える霊の油塗りが、私たちの一の要素です:

(1) もし私たちが、私たちの霊の中その霊から離れて行動するならば、私たちは分裂的であり、一を失います。

(2) もし私たちが命を与える霊の中にとどまるならば、私たちはその霊の一を保ちます。

e. 複合の霊は、個人主義的である人たちのためではなく、からだの中にあり、からだのためであり、からだを建造する祭司の奉仕のためにあります。

f. 私たちは、肢体のとりなしと交わりによって、その霊の供給、すなわち、からだの供給を受けます:

(1) 私たちが渴き、前進することができないとき、他の兄弟姉妹が私たちのためにとりなしてくることを必要とします。そうしてはじめて、私たちは突破することができます。(2) 私たちは、からだの供給なしに生きることはできません。ですから、私たちは絶えずからだの交わりを適用しなければなりません。

(3) 人は光を見たければ、召会、すなわち、聖なる所に入らなければなりません。」

2. シオンの山々に下って来るヘルモンの露が表徴するのは、下って来て、新鮮にし、潤し、浸透する命の恵み、すなわち、私たちの命の供給として私たちに享受を得させる三一の神です:

a. 予表において、ヘルモンが表徴するのは、天、すなわち、宇宙の中で最高の場所です。

b. シオンの山々は、諸地方召会を予表します。一つのシオン、すなわち、一つのからだとしての一つの召会がありますが、多くの山々、すなわち、多くの地方召会があります。

c. 恵みとは、神がキリストの中でその霊として、私たちによって経験され、受け入れられ、享受され、獲得されることです。

d. 私たちは召会生活の中にとどまることによって、主の恵みの中で守られます。

e. 私たちはシオンの山々の上で受ける恵みによって、世の人が生きることのできない生活を生きることができます。

f. クリスチャンの生活は、恵みの生活、すなわち、恵みの経験でなければなりません:(1) 私たちは、際限なく満ちあふれる主の恵みを通して、信仰と愛を持ちます。

(2) 私たちは恵みによって、キリストの復活と昇天を通して命の救いを受けます。(3) 私たちは、神の満ちあふれる恵みの中へと入り、この中で立っています。

(4) 私たちはこの恵みの中で、神の永遠の慰めと良い望みを享受することができます。

(5) 私たちは時機を得た助けとなる恵みを見いだすために、大胆に、恵みの御座に進み出ることができます。

(6) 私たちは、神の恵みの満ちあふれる供給を受けることができます。(7) 私たちは、神の増し加わる恵みを絶えず享受することができます。

(8) 私たちはへりくだりを通して、より大きな神の恵みを享受することができます。

(9) 私たちは、神のエコノミーの中の恵みを経験するとき、私たちの霊の中にある主の臨在を享受します。(10) 私たちは神の恵みによって、神の義としてのキリストを生かし出す必要があります。(11) 私たちは、主の十分な恵み、すなわち、キリストの覆う力が、私たちの弱さにおいて完全に現れることを、経験する必要があります。(12) 私たちは恵みによって、暫時的で不確かな富の強奪に打ち勝って、窮乏している聖徒たちに惜しみなく供給することができます。

(13) あらゆる恵みの神は、私たちの苦難を通して、私たちを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけてくださいます。

(14) 私たちは、神のさまざまな恵みの良い家令となる必要があります。(15) 私たちの言葉は、恵みとしてのキリストを他の人たちに伝達すべきです。

(16) 私たちは、恵みとしてのキリストを経験して、卓越した人となり、主のために多く労苦する必要があります。

(17) 私たちは、あふれるばかりの恵みとあふれるばかりの義の賜物を受けて、命の中で王として支配する必要があります。

g. 召会の墮落の暗やみの時代において、諸地方召会に与えられた恵みは、主の召しに応じて主の勝利者となることを追い求める信者たちのためにあります。

h. 新約時代全体の信者たちに分与された主イエス・キリストの恵みは、神の大なる喜びの究極的完成としての新エルサレムにおいて究極的に完成します。

や実行を持つことは不可能です。召会が各地に設立されることに関して、新約の記載全体にわたって一致しています。』

すなわち、神はご自身を人と結合しミングリングして、ご自身の拡大と永遠の表現とならせます。

3. 召会生活の中で、私たちは日々、油塗られ、恵まれます。その霊の油塗りと恵みの供給は、私たちが一の中で生活することができるようにします。』

4. 私たちが命を与える霊であるキリストを経験すればするほど、ますます私たちの天然の構成と個性は減少します。私たちが三一の神と彼の神聖な属性を経験することを通して、私たちの天然の構成と個性が減少するとき、私たちは成就されて一となります。

Ⅲ. 詩篇第134篇は、詩篇第133篇への結論であり、また上りの歌の最後の歌であり、聖徒がシオンへと上っていく時に、神の家で奉仕している祭司たちに対してイスラエルの子たちが与えた命令と祝福に関して歌った賛美です：

A. この詩篇が示していることは、最高の民、すなわち、シオンにいる人たちが、あらゆる人を祝福することができ、またあらゆる人を教えることができるということです。

B. 祝福は、シオンから、最高峰から、頂点(勝利者の地位)に到達した人たちからやって来ます。あらゆる時代と世紀において、神の祝福は勝利者のゆえに召会へとやって来ました。』

**第一日:**申12:5 エホバ、あなたがたの神が、あなたがたの全部族の中から選んで彼の御名を置かれる場所、すなわち彼の住まいを尋ね求めて、そこへ行かなければならない。Ⅰコリント1:2 コリントに在る神の召会へ、すなわち、キリスト・イエスの中で聖別された者たち、召された聖徒たち、それと共に、私たちの主イエス・キリストの御名を至る所で呼び求めているすべての者へ、彼は彼らのもの、また私たちのものです。

**第二日:**詩132:13 エホバはシオンを選び、それをご自分の住まいにしようと願われた。14「これは、永遠に私の安息する場所である。私は…ここに住む。15 私はシオンの糧食を豊かに祝福し…16 その祭司たちに救いを着せる。その誠実な者たちは歓喜の響きわたる叫びをもって叫ぶ」。

133:1 見よ、何とすばらしく、何と喜ばしいことであろう。兄弟たちが和合して住んでいる！

**第三日:**エペソ4:3 平和の結合するさすなの中で、その霊の一を保つことを熱心に努めなさい。4一つからだ一つ霊、それはあなたがたも、あなたがたの召しの一つ望みの中で召されたようにです。5一つ主、一つ信仰、一つバプテスマ。6すべてのものの神また父は一つ、この方はすべての上に、すべてを貫き、すべての中におられるのです。

Ⅰヨハネ2:27 あなたがたの中には彼から受けた油塗りが住んでいるので、あなたがたは、だれにも教えてもらう必要はありません。彼の油塗りが、すべての事をあなたがたに教えます。この油塗りは真実であって、偽りではないのですから、油塗りがあなたがたに教えたように、彼の中に住んでいなさい。

**第四日:**詩133:1見よ、何とすばらしく、何と喜ばしいことであろう。兄弟たちが和合して住んでいる！2それは、頭に注がれた尊い油が髭に、アロンの髭に流れ下り、彼の衣のすそに流れ下るようだ。

ピリピ1:19 というのは、あなたがたの祈り求めることと、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給を通して、このことが私にとって救いとなることを知っているからです。

詩73:16 私がこれを理解しようと考えたとき、私の目にそれはめんどろなことであった。17 私が神の聖なる所へと入り、彼らの最後に気づくまではそうであった。

マタイ5:14 あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。

**第五日:**詩133:3 また、ヘルモンの露がシオンの山々に下って来るようだ。まことに、エホバはそこに祝福を命じられた。すなわち命を永遠まで。

Ⅰテモテ1:14 そして、私たちの主の恵みは、キリスト・イエスにある信仰と愛を伴って、際限なく満ちあふれるようになりました。

ローマ5:17…あふれるばかりの恵みとあふれるばかりの義の賜物を受ける者たちは、さらにいっそう一人の方、イエス・キリストを通して、命の中で王として支配します。

**第六日:**ヨハネ17:23私が彼らの中におり、あなたが私の中におられるのは、彼らが成就されて一となるためです。また、あなたが私を遣わされたこと、あなたが私を愛されたように彼らを愛されたことを、世の人が知るためです。

詩134:1見よ、エホバをほめたたえよ。エホバのすべてのしもべよ。夜ごと、エホバの家に立つ者たちよ。2聖なる所であなたがたの両手を挙げ、エホバをほめたたえよ。3天と地を造られたエホバが、シオンからあなたを祝福してくださるように。

【預言ノート】

## 経験①: 兄弟たちが和合しているところに、油塗りの祝福がある

詩篇第 133 篇は油塗りに関して、旧約においてかぎとなる箇所です。…1 節で和合して住んでいることは団体的です。何の障壁も分離もありません。彼らは不一致や、ねたみや、憎悪を捨てました。…このような状態にあって、彼らは神の油塗りを受けます(2 節)。油が流れ下るとき、頭の下にいる人たちは自然に油を受けます。詩篇第 133 篇は、エペソ人への手紙第 4 章に相当します。私たちはからだの中において、その霊の一を保つことを熱心に努めるとき、その霊の油塗りをもちます。…私たちは油塗りを受けるために、かしらに服従し、からだの中で生きなければなりません。…私たちはからだの交わりの中に生きれば生きるほど、ますますその霊の油塗りを享受します。

膏油のこれらすべての成分が私たちに適用されるとき、私たちは手順を経た三一の神で、また複合の膏油の中のすべての要素で「ペンキを塗られ」ます。正常な召会生活は一の中の生活であり、それは手順を経た三一の神と信者たちとのミングリングです。…私たちは一の中にいます。この一は、私たちの存在の中へと「塗装された」手順を経た三一の神です。…日ごとに、召会生活の中で、神聖な膏油のすべての成分は、私たちの中へと造り込まれつつあります。私たちの内側の存在へとこれらの成分が適用されることを通して、私たちは自然に一の中にいるようになります。私たちは分裂的であることも、異議を唱えることでさえ極めて難しいことを見いだします。召会の中に一は何とすばらしく、愛らしく、享受のあることでしょう！

一の立場とはまさに、手順を経た三一の神が私たちの存在へと適用されることです。…私たちは、キリストを信じる者を共に加えることによって生み出された一の中にいるわけではありません。そのような一の中では、足し算をするのと同じように、引き算をすることも容易です。しかしながら、いったん私たちが手順を経た三一の神を私たちの存在に適用することによって生み出された一の中へともたらされるなら、どんな引き算をすることも非常に困難です。…主の回復における諸召会の中の一は、三一の神を私たちの内なる存在に適用することと関係があります。

### 中高生編

あなたは進学のことや学校生活での人間関係から来る困難などについて、奉仕者や大学生の兄弟姉妹と交わる必要があります。心を開いて交われば交わるほど、塗り油があなたの内側を塗り、キリストの死の効果と復活の大能の成分にあずかることができます。なぜなら、召会生活は交わりの中にあり、召会生活、からだの生活の中で、あなたはかしらから流れてくる塗り油にあずかることができるからです。

例えば、大学受験の時、大学生や在職青年の受験経験者から、あなたは助けを受けることができます。どの学部を選ぶのか、自分の得意な教科は何なのか、また不得意な教科は何なのか。さらに将来召会生活にふさわしい職業を得て立派な社会人になるために、大学受験をどのように捉えたらいいのかなどを交わることができます。特に日本人は、将来の職業のことをあまり考えずに大学を受験する傾向があります。欧米先進国では、将来の就職を考えずに受験する大学を選ぶことはほとんどありません。日本でもこれからの時代は、必ず将来の就職を考慮して受験する大学を検討すべきです。

このように内側を開いて先輩の兄弟姉妹と交わり、祈る時、あなたは油塗を経験することができます。この塗り油は、すべてを含む命を与える霊です。この霊の中には神性があり、人性があり、十字架の死の罪を殺す効果があり、復活の大能があるので、あなたの受験勉強に必要なさまざまな能力、例えば集中力、記憶力、持続力、知恵、行動力を供給することができます。あなたは必ず召会生活の中で交わりに開き、塗り油の祝福にあずかるべきです。アーメン！

## 経験②: からだの建造の観点をもった兄弟姉妹によるとりなしの祈り

膏油は個人のためではありません。それはからだのためです。それはからだから分離され、離れている者たちによって経験されることはありません。詩篇第 133 篇における絵によれば、膏油は頭の上に注がれます。それからそれは髭に流れ広がり、衣のすそに流れ下ります。このことは、もし私たちが個人主義的であるなら、膏油を経験することができないことを示しています。…私たちは召会と一であるなら、家で独りで主と適切に接触することができます。しかし、もし私たちが召会から自分自身を分離するなら、私たちと主との接触は完全に異なるでしょう。その理由は、塗り油は個人主義的な肢体のためにあるのではなく、かしらとからだのため、さらにはからだを伴うかしらのためにあるからです。

ピリピン人への手紙第 1 章 19 節で、「あなたがたの祈り求めること」という語句は、からだの供給を示します。一見して、パウロは獄の中にいました。実は、彼はからだの中にいたのです。…パウロは、自分はからだの中におり、からだの各肢体が自分に供給し、支え、共に立っているというはっきりした感覚を持っていました。

私たちはしばしば、ある兄弟に自分たちのために祈ってもらうようお願いするかもしれませんが、しかし、たとえ彼が私たちのために祈り、私たちが彼のために祈るとしても、この祈りはほとんど効果がないでしょう。このような欠け目の理由は、私たちが祈るとき、からだから離れているかもしれないからです。私たちがからだから離れて祈るときはいつでも、私たちの祈りでさえ無味乾燥であり、私たちのとりなしは効果がないでしょう。油塗りは個人的に私たちの上にあるのではなく、からだの上にあるのです。

### 在職青年編

あなたが渴き、前進できない時、他の兄弟姉妹があなたのためにとりなしてくれることを必要とします。そうしてはじめて、あなたは突破できるのです。しかしこのような効果のあるとりなしは、個人主義的な兄弟姉妹からではなく、からだの中の正常な兄弟姉妹のとりなしから来ます。なぜなら祝福の塗り油はからだのためにあるのだから、個人のためにあるではありません。あなたをとりなす兄弟姉妹が、からだの中におり、からだのためであるなら、彼らのとりなしにより、あなたは突破できなかったことを突破できるようになります。

ビジネス・パースンであるあなたは、多くの面で突破しなければなりません。なぜなら会社を含む日本の文化はキリストを拒絶し、キリストを殺す文化であるからです。あなたは主を信じてバプテスマされ、神の王国に入りました。今、召会生活の中で神を表現する文化で再構成される必要があります。

例えば会社で上司や先輩が残業していると、あなたは仕事が一段落していても、家に帰ることができない強烈な雰囲気があります。仕事が一段落した社員は、早く帰ってリフレッシュした方が、翌日からの仕事の効率は上がるはずですが、しかしそのような合理的な考えが通用せず、無意味に社員に残業を強制します。このような不合理な雰囲気は、実は日本に特有なものなのです。このような雰囲気は、神の民が神を享受し、神に仕えることの大きな障壁です。また、別の例では、日本の文化の中で、ビジネス・パースンは失敗しないことに全神経を使いがちです。彼らのフォーカスは、他人から責められないことや、何の理由で失敗したのかを分からないようにすることです。しかしその結果、成功のための進取的で革新的なアイデアは生まれません。iPhone が最初に発売された時、その部品のほとんどは日本製でした。また、そのアイデアも実は日本製の電気製品からヒントをえたものでした。しかし、日本人は iPhone を開発できませんでした。それは成功のためにチャレンジしないからです。今の時代、チャレンジしないことが日本人の失敗の原因になっています。この点でもあなたは突破して、成功したビジネス・パースンになるために、からだの実際の中を生きている兄弟姉妹に開き、あなたのためにとりなしていただく必要があります。

詩歌、補843番

- 1 見よ、すばらしく、よろこばしい。  
兄弟たち和合し住んでいる！  
見よ、すばらしく、よろこばしい。  
兄弟たち和合し住んでいる！  
かしらにそそがれた  
たつといあぶらアロンのひげにながれくんだり、  
ころものすそにくだるよう。
- 2 見よ、すばらしく、よろこばしい。  
兄弟たち和合し住んでいる！  
かしらにそそがれた  
たつといあぶらアロンのひげにながれくんだり、  
ころものすそにくだるよう。
- 3 ヘルモンのつゆがシオンのやまに、  
エホバはしゆくふくを、  
しゆくふくを命じられた。  
いのちをえい遠まで。

補充本, #628 看哪, 弟兄和睦同居  
(诗篇一三三篇)

—  
—  
看哪, 弟兄和睦同居, 是何等的善,  
是何等的美, 看哪, 弟兄和睦同居,  
是何等的善, 是何等的美, 这好比那上好的油,  
上好的油, 浇在亚伦的头上, 流到胡须, 又流到他的衣襟;  
—  
—  
看哪, 弟兄和睦同居, 是何等的善,  
是何等的美, 这好比那上好的油,  
上好的油, 浇在亚伦的头上, 流到胡须, 又流到他的衣襟;  
—  
—  
又好比黑门的甘露, 降在锡安山;  
黑门的甘露, 降在锡安山;  
因为在那里有耶和華所命定的福, 就是永远的生命。

Hymns, #1339

**\_1\_  
Behold how good and how pleasant it is,  
For brethren to dwell together in unity!  
Behold how good and how pleasant it is,  
For brethren to dwell together in unity!  
It is like the precious ointment upon the head,  
That ran down upon the beard,  
Even Aaron's beard:  
That went down to the skirts of his garments.**

**\_2\_  
Behold how good and how pleasant it is,  
For brethren to dwell together in unity!  
It is like the precious ointment upon the head,  
That ran down upon the beard,  
Even Aaron's beard:  
That went down to the skirts of his garments.**

**\_3\_  
As the dew of Hermon,  
And as the dew that descended  
Upon the mountains of Zion:  
For there the Lord commanded the blessing,  
Even life for evermore.**